

レジメン番号	0695	レジメン名	DLd3-6 サイクル(ダラキューロ)
登録診療科	血液内科	使用薬剤	ダラキューロ、レブラミド、レナデックス
がん腫	多発性骨髄腫	インターバル日数	28日

【投与量・投与スケジュール】

薬品名 投与量/体表面積	投与方法	患者 投与量	Day1 (/)	Day2 (/)	...	Day8~14	...	Day15	Day16	...	Day21	Day22~28	Day1 (/)
ダラキューロ 配合皮下注 1V/body	皮下注	1V	↓					↓				4週間を 1コース	↓
レブラミド 25mg/日	経口	mg	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓		↓
レナデックス 20mg/body	経口	mg	↓	↓				↓	↓				↓
レナデックス 40mg/週 (※2)	経口	mg				↓↓					↓↓	↓↓	

【当日の投与方法】

薬品名	規格	希釈液/量	投与速度/方法
① ダラキューロ 配合皮下注			皮下注(※1)

(Day1)

投与間隔>

(皮下注)

①開始 1~3 時間前に

アセトアミノフェン 500mg 2T

投与順番>

d-クロルフェニラミン 6mg 1T

レナデックス 4mg 5T

を内服

①

→

終了

【備考】

※1 臍から左又は右に約 7.5 cm の腹部皮下に、本剤 15 mL を約 3~5 分かけて投与する。

※2 day8-14、day22-28 にデキサメタゾン (レナデックス) 40mg/週を経口投与 (1-2 回に分割)

・レブラミドは毒性に応じて調節

CLcr が 60mL/min を超える患者には 25mg を、30~60mL/min の患者には 10mg 投与

・75 歳を超える又は過少体重 (BMI : 18.5kg/m²未満) の患者にはデキサメタゾンを 20mg/週で投与可。

